

# 都市計画道路 大阪和泉南線事業(南陵町交差点)

南陵町交差点は、平日朝夕の通勤時間帯を中心に慢性的に渋滞が発生している交差点であり、渋滞が起因と考えられる事故も多数発生しています。

都市計画道路大阪和泉南線の短区間を整備することにより、渋滞緩和や交通事故の発生抑止等の事業効果が早期に発現します。また広域緊急交通路である本路線を整備することは、防災減災機能の向上に寄与します。

## ●事業による効果

- ・渋滞緩和  
⇒移動時間の短縮、バスの定時制確保、CO2排出量の削減  
周辺生活道路への流入車両を抑制、追突事故の発生抑止
- ・防災減災機能の向上  
⇒広域緊急交通路としての機能強化、延焼遮断機能の向上

↓ 短区間で整備することにより

○少ない事業費で、上記事業効果の早期発現

## ●事業概要

南陵町交差点付近の(都)大阪和泉南線の短区間整備

- 事業区間 南陵町交差点～霞ヶ丘交差点
- 事業延長 約0.2km
- 計画幅員 22m

## ●平成27年度の予定

早期事業化に向けた設計及び調査業務  
(地形測量業務、道路予備設計等)

通勤時間帯の渋滞状況



霞ヶ丘交差点から南陵町交差点を撮影

